

平成 30 年度事業報告

平成 30 年度の主要事業執行状況は以下のとおりです。

「県民の健康づくりに関する事業」では、平成 29 年度から 31 年度に実施する「地域住民の栄養改善事業」（本会の地域栄養士会への委託事業）を、伊勢崎、太田、富岡、吾妻郡の 4 つの地域栄養士会で実施しました。

「講習及び研修会の開催」では、食環境整備事業（県委託事業：地域の栄養ケア拠点の整備に向けた研修会）として 12 月 17 日に実施しました。「最適な栄養ケアの提案と実践」をテーマに開催（出席者 103 人）し、拠点の環境整備についての行政説明、地域の栄養ケア拠点の役割についての基調講演、埼玉県栄養士会の事例発表、さらにニーズに応じたより良い栄養ケアを管理栄養士・栄養士が行うためのディスカッションが行われました。その他、「群馬県自立支援型ケアマネジメント推進事業に係る栄養士向け研修会」を群馬県地域包括支援推進室から委託を受けて実施しました。（参加者 88 人）

「管理栄養士・栄養士の資質の改善と向上」を図る事業としては、生涯教育研修会を 4 回開催しました。

一般県民を対象とする栄養健康フォーラムは、栄養の日 8 月 4 日（土）に前橋テルサ・ホールで、元NHKアナウンサー後藤 繁榮 氏を迎え「きょうの料理 60 年の舞台裏」を演題に講演して頂きました（出席者 279 人）。また、賛助会員の群馬ヤクルト販売（株）と共催で「健康づくり提唱のつどい」を 11 月 27 日に前橋テルサ・ホールで開催いたしました（参加者 150 人）。

「栄養ケア・ステーションの運営」では、訪問看護研修「療養生活での食事支援」（群馬県看護協会の事業）、調理実習「食べ盛りの子どもの食事」（全国建設工事業国民健康保険組合群馬県支部の事業）を実施しました。

広報紙「栄養群馬」は、4 月、7 月、10 月、1 月の 4 回発行しました。

本会との関連の深い県や団体等の事業や会議については、可能な限り参加し、また協力することに努めてきました。

その他、ホームページによる広報活動に努めました。

また、本会創立 70 周年を迎えましたので、「創立 70 周年記念 群馬の栄養改善史」を発行し、平成 30 年度の定時総会に合わせて記念式典及び祝賀会を開催いたしました。群馬県栄養士会の永年賛助会員として、本会の運営にご協力いただきました賛助会員様には、記念品及び感謝状をお渡しいたしました。

詳細については、次頁からの事業報告を参照ください。